

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友 | 9

No.997

令和3年

[2021]

月号



県政最前線 紀伊半島大水害から10年

かけがえのない 命を守るために

紀伊半島大水害慰霊碑に住民(今年10歳のお孫さんと祖母)が花を手向ける様子

紀伊半島大水害から10年

かけがえのない

命を守るために

けんちょうきかんりしやうぼうか
 県庁危機管理・消防課
 ☎073・441・2273
 けんちょうぼうさいきかく
 県庁防災企画課
 ☎073・441・2271

10年前の平成23年9月、紀伊半島を襲った台風12号は、県内各地に甚大な被害をもたらしました。

県では、この紀伊半島大水害との闘いの経験や東日本大震災などへの職員派遣で得た知見を活かしながら、将来の自然災害から県民の命を守るため、きめ細かく、さまざまな観点からの防災対策に全力で取り組んできました。

県民の皆さんも、いざというときに落ち着いて行動できるよう、日頃から災害情報を確認するなど、準備をしておきましょう。



お話を伺いました



新宮市熊野川町在住
内野井 美津恵 さん

当時、大雨は続いていましたが、家の下の道路が浸水したことはなく、まして道路より高い場所にある我が家が浸水するとは思っていませんでした。それでも、川の水が溢れて、9月3日の夕方には道路が浸水し、近くの避難先への避難も難しかったので、大急ぎで荷物を2階へ上げて、家族も垂直避難をしました。そのとき、避難の持出品を準備していたのに、慌てていたので1階へ置き忘れました。その日の深夜、2階まで浸水が進むなか、暗闇の中で近所の方の手こぎボートで救出されました。ダム放流のサイレン音が鳴り響き、出産予定日間近の娘を気遣いつつ避難した経験は恐怖でしかありません。災害時には、避難準備をして焦らず早めに判断したり、地域の方々と助け合える関係を築いておくことが大切だと思います。

紀伊半島大水害の記憶

甚大な被害

台風12号では豪雨による土砂崩れや河川の氾濫などにより、県内の死者・行方不明者61名、建物被害8,465棟という甚大な被害が発生するなど、県史に残る大惨事となりました。

また、県道など計180カ所が通行止めとなり、最大40地区の孤立集落が発生しました。さらに、停電、断水、通信障害なども県内各地で発生し、県民の日常生活に大きな被害をもたらしました。



提供/熊野新聞社



日高川町高津尾地区



○ 主な浸水被害箇所
 ☆ 主な土砂災害箇所



田辺市熊野地区



那智勝浦町井関地区他

紀南地方を中心に 大規模災害が発生

救助・応急復旧

まず優先すべきは人命救助であるため、自衛隊などの関係機関と連携し、延べ263機のヘリコプターによる救助活動などを行いました。また、官民一体となった復旧活動により、県内の主要道路や河川の応急工事を約2カ月で完了するなど、迅速な応急復旧を成し遂げました。



ボランティアによる泥出し



消防隊員などによる捜索



ヘリコプターによる救助活動



復旧後 復旧前
道路の応急復旧



復旧を阻む廃棄物を早期撤去

災害の教訓を活かした 防災対策

県では、この10年間、災害に強い県土づくり、新たな防災体制の充実、きめ細かな防災情報の発信などに取り組んできました。

災害に強い県土づくり

平成24年度末までに、紀伊半島大水害で被災した公共土木施設の約95%を本格復旧させ、その後も、県土の強靱化に向けた取組を継続的に進めてきました。

今後も、国による防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策による15兆円の予算措置を活用するなど、さらに災害に強い県土をつくりまします。



土砂災害防止施設の整備



道路ネットワークの整備

防災体制の充実

災害時に速やかに対応できる体制に関係機関とともに構築し、定期的な訓練や研修を重ねるなど、常に有事に備えています。

災害時緊急機動支援隊

大規模災害時に県内の被災市町村へ派遣する県職員720名を前もって任命し、定期的に訓練を実施



避難所運営

県内の全市町村が避難所運営マニュアルを作成、円滑な避難所運営を行えるリーダーも養成（令和2年度末で県・市町村職員、計約6,600名）



災害廃棄物処理支援

廃棄物処理に精通した県職員を県産業資源循環協会とチーム編成し、被災市町村の廃棄物を早期撤去、早期復旧へつなげる仕組みを構築

住家被害認定士養成

被災者支援の基礎となる罹災証明書を遅滞なく交付するため、住家被害を速やかに認定できる者を養成（令和2年度末で県・市町村職員、建築士など計約1,600名）

避難情報発令の判断基準を設定

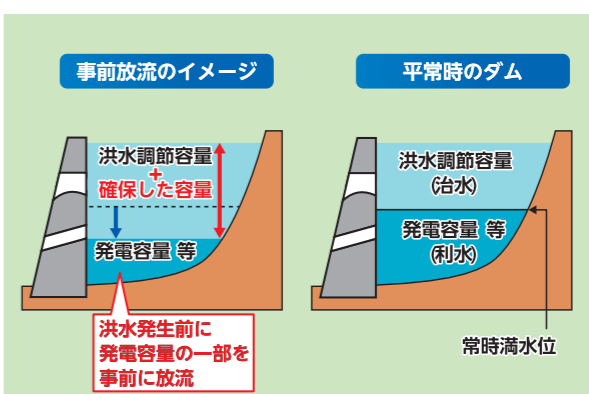
県では、避難情報の判断・伝達マニュアルのモデル基準を策定するとともに、「和歌山県気象予測システム」による最長51時間先までの降水予測を提供し、市町村が適切に避難情報を発令できるよう支援しています。

市町村はあらかじめ定められた判断基準に沿って避難情報を発令しますので、県民の皆さんは、市町村が発令した避難情報に基づき適切に避難してください。

また、避難所では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した避難所運営を行っていますので、ご安心ください。

ダム事前放流

大規模な洪水の発生が予測される場合に、下流の洪水被害を軽減するため、あらかじめ可能な限り水位を低下させ、水を貯める容量をさらに確保する運用を実施（県内すべてのダムが対象）



停電・通信障害の早期復旧

災害による停電などを速やかに復旧させるため、県が倒木などの支障物除去を支援する協定を関西電力送配電(株)や西日本電信電話(株)と締結

災害医療体制の強化

災害拠点病院などの耐震化を完了し、県看護協会などの医療関係団体と災害時医療救護協定を締結するなど医療対策も強化

土砂災害啓発センターの設立

令和3年7月に静岡県熱海市で大規模な土石流災害が発生するなど、近年、土砂災害の発生が増加してきています。

紀伊半島大水害の際も大規模な土砂災害が発生し、甚大な被害を受けました。そこで、平成28年4月、特に甚大な被害があった那智勝浦町に、土砂災害に関する研究や啓発の拠点となる施設として、「和歌山県土砂災害啓発センター」を設置しました。

国の「大規模土砂災害対策技術センター」をはじめとする関係機関と連携し、土砂災害発生メカニズムなどの研究を行うとともに、パネルや映像を使った土砂災害に関する啓発活動を行っています。



防災情報の発信

県民の皆さんを災害から守るため、正確な情報を収集し、さまざまな手段で発信しています。

和歌山県防災ナビアプリ

避難に役立つさまざまな機能を搭載したスマートフォン向けアプリ「和歌山県防災ナビ」を配信していますので、ぜひご利用ください。



防災ナビの主な機能

- 近くの避難場所や安全レベルを検索できます
- 防災情報をお知らせします
- 家族などの居場所を確認できます
- 日頃からの避難トレーニングが行えます
- 河川水位・土砂災害危険度情報を確認できます



無料でご利用いただけます
アプリのダウンロード・ご利用にかかる通信料は、利用者のご負担となります。



※「和歌山県防災ナビ」スマートフォンアプリを活用した避難促進が強化に資する取組を表彰する「ジャパン・レジリエンス・アワード2021」でグランプリを受賞

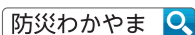


2021

メール・SNSで情報発信

緊急速報メールで津波警報などの緊急情報を携帯電話へ配信しています。

そのほか、防災情報を配信する登録制メールサービス「防災わかやまメール配信サービス」や、「防災わかやまTwitter」もご利用ください。



河川・土砂災害の情報

河川の水位や土砂災害に関する情報などを県WEBサイト、テレビ和歌山やNHK総合のデータ放送で提供しています。また、河川監視カメラや水位計を増設するほか、地図上での土砂災害の危険度分布表示を約5km四方から約1km四方に改善するなど機能を拡充しています。なお、令和3年4月には県内の土砂災害警戒区域等の指定も完了しました。

- 雨量・土砂災害警戒情報
- 河川の水位情報やカメラ映像
- ダムの放流量などの情報

和歌山県河川雨量防災情報

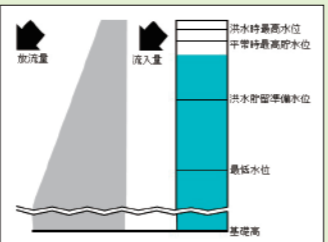


PC・モバイル端末

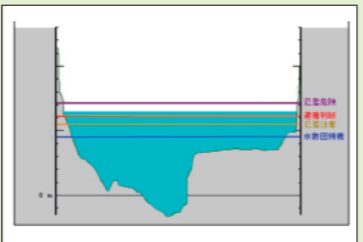


携帯端末

ダムの貯水位状況



河川の水位状況



わかやま土砂災害マップ画面



わかやま土砂災害マップ地図

土砂災害警戒区域等は、わかやま土砂災害マップでご確認ください。



わかやま土砂災害マップ

地震・津波対策

津波から「逃げ切る！」

県では、津波による犠牲者ゼロをめざして、「津波から」逃げ切る「支援対策プログラム」を策定し、さまざまな角度から必要な対策を進めています。

住民への「揺れたら逃げる」という啓発を行うとともに、津波到達までに安全な場所に逃げ切れぬ「津波避難困難地域」を抽出し、まず、発生頻度が高い東海・東南海・南海3連動地震への対策を最優先に、避難経路の設定、避難施設や堤防・護岸の整備などを行い、令和6年度までに津波避難困難地域の解消をめざします。

また、3連動地震の津波対策では解消できない南海トラフ巨大地震での津波避難困難地域については、高台移転などの地域改造も含め、地元の方と対策を協議しています。



(令和3年1月現在 地震調査研究推進本部発表)

想定地震規模	南海トラフ巨大地震 (理論最大規模) マグニチュード 9.1	東海・東南海・南海3連動地震 (過去最大規模) マグニチュード 8.7
最大津波高	8~19m	5~10m
最短津波到達時間	津波高1m: 3分	第一波最大津波: 5分
津波避難困難地域	12市町61地区 (うち10地区で既に解消)	4町22地区 (うち16地区で既に解消)

建物倒壊の犠牲者をゼロに

住宅等の倒壊から命を守るには住宅の耐震化や家具固定などの室内対策が重要です。補強設計と改修工事をセットにした定額補助などの制度を活用し、住宅の耐震化などを行ってください。

住宅の耐震化

問 県庁建築住宅課 ☎073-441-3214

耐震診断

【木造住宅】住宅耐震診断士による診断が**無料**
【非木造住宅】耐震診断費の2/3を補助
補助限度額8万9千円

設計と改修工事を一体的に支援

耐震補強設計 + 耐震改修
最大 116万6千円の補助
県・市町村 定額補助66万6千円 +
国 耐震改修費の40%を補助 補助限度額50万円
※定額補助 補助対象経費(設計費、工事費)の額に関わらず、一定金額を補助対象経費の範囲で交付

津波避難困難地域における耐震性を有しない住宅を除去し、地域外へ住み替えを行う場合、除去費用や建築費用を補助対象に追加(除去・建替の場合:最大168万5千円の補助)

耐震ベッド・シェルター

対象

●耐震診断の結果、耐震性を有しないと判断された木造住宅



家具固定・ブロック塀安全対策

問 県庁防災企画課 ☎073-441-2271

L型金具等で家具を固定し、家具転倒などの被害を軽減しましょう。また、倒壊により人的被害や避難路の寸断の原因となる老朽化したブロック塀は、補強などの対策を行います。

和歌山県 津波予測システム

防災科学技術研究所(NIED)が運用する紀伊半島沖合の海底に設置している地震・津波観測監視システム(DONET)の観測情報をリアルタイムに入手できる体制を整え、津波の規模や到達予測をいち早く把握し、緊急速報メールで避難を呼びかけます。

津波災害対応実戦訓練

災害発生時を想定し、同時並行的に関係機関が連携して行う実戦型訓練を毎年実施



復興計画の事前策定

被災後の速やかな復興を実現できるよう、市町村による事前計画の策定を県が支援

災害に備えて

まず、いざという時に備え、避難場所の確認や非常持出品の準備が大切です。さらに、災害について学ぶことで迅速な避難につながりますので、日頃から備えておきましょう。



避難場所の確認

まずは、災害の危険から逃れるために、ハザードマップや「和歌山県防災ナビアプリ」で、避難場所安全レベルを確認しましょう。

レベル3 ★★★

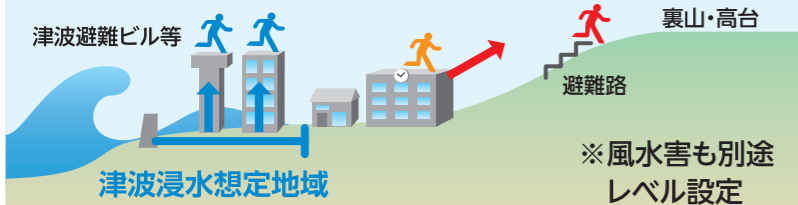
浸水の危険性がない地域で、より標高が高くより離れた安全な場所を指定

レベル2 ★★

浸水想定近接地域で、「レベル3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定

レベル1 ★

浸水の危険性がある地域で、時間的に「レベル2・3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定



※風水害も別途レベル設定

※津波浸水想定や避難場所安全レベルは、市町村にお問い合わせいただくか、県WEBサイトをご覧ください。

和歌山県津波浸水想定

和歌山県避難場所

非常持出品 備蓄品

避難するときにまず最初に持ち出すべきものを避難バッグにひとまとめにし、すぐに持ち出せるよう置き場所を決めておきましょう。

また、救援活動が受けられるまでの間に必要な1週間程度の水や食料などを、家屋が被災しても取り出せる場所に保管しておきましょう。



「出張！減災教室」

問 県庁危機管理・消防課 ☎073-441-2260

「出張！減災教室」では家庭や地域での防災意識を高めるため、地震体験車による地震体験や、避難所運営を体験できるゲーム、家具固定や住宅耐震化に関する実演・講座を実施しています。学校の防災・減災教育、自治会や企業の研修などにご利用ください。

- メニュー
- 地震・津波についての基礎講座
 - 地震体験車「こりよう君」による地震体験
 - 避難所運営ゲームを用いた防災学習
 - L型金具等を用いた家具固定講座
 - 構造模型を用いた住宅の耐震化講座
 - さいちゃんの災害避難ゲーム

さいちゃんの災害避難ゲーム

災害時の迅速な避難行動や避難所の運営について、楽しみながら実践的に学べる「さいちゃんの災害避難ゲーム」を作成しました。ぜひ地域や学校などでチャレンジしてください。



※県内の市町村や振興局でも貸出を行っています。

避難訓練を実施しています

東日本大震災の津波の映像に衝撃を受けたことがきっかけで、湯浅幼稚園では、地震から身を守り、津波から逃げることを想定した避難訓練を始めました。①想定にとらわれない②最善を尽くせ③率先避難者になれという津波避難3原則の精神を大切に、園児たちがいざというときに落ち着いて行動できるよう、毎年、3回実施しています。



湯浅幼稚園 園長 松下瑞良さん

大切に、園児たちがいざというときに落ち着いて行動できるよう、毎年、3回実施しています。



生活教養講座

今話題の生活情報や消費者トラブル未然防止のための知識など
時:10月6~27日の水曜(全4回)
 いずれも13:30~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:各20人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加希望日を9月24日までに県消費生活センター
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階
 ☎073-433-1551
 FAX073-433-3904



県営住宅委託管理人

委託期間:10月1日~令和4年3月31日
委託料:月額17万9,259円
対:田辺市、白浜町、上富田町に住所を有し、県営住宅使用料の収納業務などに従事できる方(個人に限る)
定:田辺市、西牟婁郡管内 1人 **選考**
申・問:郵送、持参で所定の申込書(問合先で配布)を9月13日までに西牟婁振興局建設部



語り合い広場

市場恵子さんによる「コロナ禍が浮き彫りにした男女格差」講座
 ~ジェンダーの視点から考える~
時:10月2日(土)13:30~15:30
場:*県男女共同参画センター(和歌山市)
対・定:20人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育希望者は9月21日までに)県男女共同参画センター
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
 ☎073-435-5245
 FAX073-435-5247
 ✉libre@sirius.ocn.ne.jp



戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

本年度は18コース(各コースにより実施時期、申込締切日を設定)を令和4年3月まで実施
対:対象地域で戦没された方の遺児
申・問:郵送、電話で県遺族連合会
 〒640-8146和歌山市一番丁3
 ☎073-424-5813

福祉のしごと応援セミナー

時:①9月17日(金)14:00~16:00
 ②10月15日(金)13:00~15:00
場:①田辺市民総合センター②新宮市社会福祉協議会新宮ステーション
定:①20人②15人 **先着順**
申・問:電話で紀南福祉人材バンク
 ☎0739-26-4918
 ※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

難聴者サロン・手話教室

難聴者の方の交流会
時:【手話教室】9月27日(月)
 【難聴者サロン】10月4日(月)
 いずれも13:30~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:県内在住の難聴者の方
定:各20人 **先着順**
問:県聴覚障害者情報センター
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 (和歌山県聴覚障害者情報センター)

県立医大認知症疾患医療センター 市民公開講座

演劇手法を用いた認知症ケアについての講演
時:10月31日(日)15:00~17:00
場:県立医大講堂(和歌山市)
定:200人 **抽選**
申・問:電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を10月8日までに県立医大病院認知症疾患医療センター
 ☎073-441-0776 FAX073-441-0515
 ✉dementia@wakayama-med.ac.jp
 (和歌山県立医大病院)
 ※手話通訳・要約筆記は要予約

「法の日」司法書士無料相談会

相続登記や遺言、借金、成年後見に関することなど
時:10月1日(金)~7日(木)10:00~16:00(土日除く)
場:法務局、県内各司法書士事務所
問:県司法書士会
 ☎073-422-0568
 (和歌山県司法書士会)

いのち・たいせつキャンペーン

講演と癒しの音楽会
時:9月12日(日)13:00~15:00
場:海南nobinos(海南市)
定:50人 **先着順**
申:インターネットで問合先
問:心のSOSサポートネット
 (心のSOSサポートネット)

若者ゲートキーパー養成講座

時:9月26日(日)13:00~16:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:30人 **先着順**
申:Eメール、インターネットで問合先
問:心のSOSサポートネット
 ✉info@cocosapo.net
 (心のSOSサポートネット)

中高生読書まつり POPコンクール

おすすめの本を紹介するPOPを募集
対:県内在住・在学の中学・高校生(特別支援学校含む)など
申・問:郵送、持参で応募票(申込先、公立図書館、学校、インターネットなどで配布)を作品裏面に貼付し、10月8日までに県立図書館
 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
 ☎073-436-9520
 (和歌山県立図書館)

あいサポーター研修(個人向け)

時:①9月25日②10月9日③10月16日
 いずれも土曜10:00~12:00
場:①和歌山市南コミュニティセンター
 ②御坊商工会議所(御坊市)③西牟婁振興局(田辺市)
定:各30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を①9月17日②10月1日③10月8日までに県庁障害福祉課
 FAX073-432-5567
 ✉e0404001@pref.wakayama.lg.jp
 ※午後にあいサポートメッセンジャー研修を開催。詳しくは要問合せ



県難病・子ども保健相談支援センターからのお知らせ

①小児の腎疾患講演会
テーマ:小児慢性腎疾患の過去・現在・未来
時:9月18日(土)13:30~14:00
 ②在宅療養中の難病患者のための「自助力を高める災害対策」
時:10月4日(月)14:00~15:30
 ①②共通
場:自宅などからオンライン
対・定:患者・家族、関係者 各30人 **先着順**
申・問:インターネットで①9月13日②9月27日までに県難病・子ども保健相談支援センター
 ☎073-445-0520



ギャンブル等依存症個別相談会

時:9月15日(水)13:00~17:00
場:東牟婁振興局(新宮市)
申・問:電話で9月13日までに新宮保健所
 ☎0735-21-9629

潜在看護職員復職支援研修

講義・演習・臨地実習
時:10月5日(火)~8日(金)・11日(月)・12日(火)
場:県看護研修センター(海南市)、県内病院など
対・定:看護職の有資格者で現在就業していない方 20人 **先着順**
申・問:電話、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を9月24日までに県ナースセンター
 ☎073-483-0234、073-483-1005
 ✉wakayama@nurse-center.net
 (和歌山県看護協会)
 ※一時保育は要予約

日本消化器病学会市民公開講座

消化器疾患についての講演
時:9月26日(日)~10月2日(土)
場:自宅などからオンライン
問:県立医科大学消化器内科
 ☎073-447-2300
 (和歌山県立医科大学)

9月号のおしらせ



お出かけの際はマスクの着用と、消毒・手洗いの徹底に気をつけて楽しんでほしいワン!

掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
 〒640-8585 ○○○課あて
 (県庁の住所記入不要)
 和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
 ✉…Eメール
 QRコード…県WEBサイトへリンク
 🔍…WEBサイトを検索
 *は県庁の敷地内にはありません

自然の中で心はぐくむ体験がいっぱい 青少年の家

白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
 ☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

Woman's camp

女性だけのキャンプ入門
時:10月2日(土)~3日(日)1泊2日
対:20~60歳の女性
定:20人 **先着順**
費:4,500円/人
申:9月18日まで



※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ

古代体験

火起こし体験、吹き矢体験
時:10月10日(日)13:00~16:00
定:10家族 **先着順**
費:200円/人+400円/家族
申:9月26日まで

モデルロケット

火薬ロケット作製、打ち上げ
時:10月16日(土)13:00~16:00
定:10家族 **先着順**
費:300円/人+2,200円/ロケット
申:10月2日まで

〇〇青少年の家 🔍

けんのうりんだいがっこう がくせい けんしゅうせい
県農林大学校 学生・研修生

農学部(推薦入学試験)

学 科	園芸学科	アグリビジネス学科
募集人員	30人	10人
修業期間	2年	
試験場所	農林大学校農学部 (かつらぎ町)	
願書受付	9月14~24日	
試験日	10月5日(火)	

林業研修部(選考試験[後期])

課 程	林業経営コース
募集人員	5人程度
修業期間	1年
試験場所	農林大学校林業研修部 (上富田町)
願書受付	9月21日~10月5日
試験日	10月16日(土)

問:農学部 ☎0736-22-2203
 林業研修部 ☎0739-47-4141



しょうがいしゃ たいしゅう しょうくいんざいよう
障害者を対象とした職員採用

時:10月31日(日)
 場:県民文化会館(和歌山市)
試験区分・採用予定人数:一般事務3人程度、学校事務1人程度、警察事務1人程度 **選考**

※受験資格など詳しくは試験案内またはWEBサイトを要確認

願書配布:申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など

申・問:郵送、インターネット、持参で9月3~24日に県人事委員会事務局

※点字受験・手話通訳・要約筆記は要予約



クリーニング師

時:11月11日(木) 10:30~
 場:県民文化会館(和歌山市)
 費:7,000円(手数料)
願書配布:申込先、WEBサイト
申・問:10月4~13日に
 県庁食品・生活衛生課



試験 しけん

かんごせんしんきょういん
看護専任教員

県立看護師等養成所の専任教員

時:11月7日(日)

場:県民文化会館(和歌山市)

採用予定人数:1人程度

対:昭和37年4月2日以降に生まれた方で、助産師免許または看護師免許を取得し5年以上業務に従事した方、または専任教員としての有資格者(令和4年3月末までに資格要件を満たす見込みの方)

案内配布:申込先、県立保健所、WEBサイト

申・問:郵送、持参で所定の申込用履歴書を9月28日~10月12日に県庁医務課



けんりつはくぶつかんがくげいいん
県立博物館学芸員

時:11月3日(祝)

場:県民文化会館(和歌山市)

採用予定人数:日本美術史・彫刻 1人程度(事前に書類審査あり)

対:学芸員資格を有し、大学院で日本美術史の専門課程を履修し、修士課程を修了した昭和37年4月2日以降に生まれた方など

願書配布:申込先、WEBサイトなど

申・問:郵送(簡易書留)で9月30日までに県立博物館

〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

☎073-436-8670

かいし しょくぎょうくねれん
10・11月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得

科目:①医療(医科)・調剤事務科

②CAD・NC技術科③OA事務・Web

科④介護初級科⑤介護実習・パソコン

科(障害者対象)⑥パソコン・簿記事務

科⑦OA事務・Web科⑧パソコン・総

務経理事務科⑨OA事務初級科(障

害者対象)⑩パソコン・総務経理事務科

場:①②和歌山市③岩出市④橋本市

⑤⑥御坊市⑦⑧田辺市⑨串本町⑩新

宮市

申・問:ハローワーク(申込締切日あり)

※詳しくはWEBサイトを要確認

(和歌山労働局 職業訓練)

トランポリンサークル

時:9月12・26日、10月10・31日、12月5・19日、令和4年1月30日、2月6・13日、3月6日

いずれも日曜10:30~11:45(全10回)

場:県立橋本体育館(橋本市)

対:4歳以上

定:15人 **先着順**

※当日参加5人まで可

費:5,500円

(全10回分)

申・問:持参で所

定の申込書(申

込先で配布)と

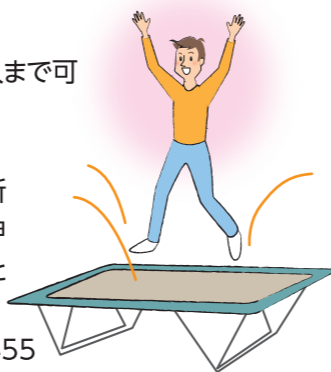
参加費を会場

橋本市北馬場455

☎0736-32-9660

(和歌山県立橋本体育館)

※当日参加費用など詳しくは要問合せ



き くに ぶんかさい
「紀の国わかやま文化祭2021」

ちいさぶんかはつしんじぎょう
地域文化発信事業

①世界遺産 高野山シンポジウム

時:11月3日(祝) 12:30~15:15

場:高野山大学(高野町)

②よみがえりの地 熊野音楽祭

時・場:[1]11月6日(土) 13:30~15:30

熊野本宮大社旧社地大斎原(田辺市)

[2]11月13日(土) 16:45~18:30

熊野速玉大社(新宮市)

[3]11月20日(土) 17:30~20:00

熊野那智大社(那智勝浦町)

①②共通

定:①350人②[1]500人[2]300人

[3]150人 **抽選**

申・問:郵送、FAX、インターネットで所

定の申込書(申込先、WEBサイトで配

布)を①9月30日②[1]10月6日[2]10

月13日[3]10月26日までに紀の国わ

かやま文化祭2021応募事務局

☎073-455-5721 FAX073-452-7380

※手話通訳・要約筆記は

要予約

※車椅子入場可



き くに ぶんかさい
「紀の国わかやま文化祭2021」

しょうがいしゃこうりゅうじぎょう
障害者交流事業

①見て!感じて!楽しい人形劇

時:11月6日(土) 13:30~14:30

場:県立和歌山ろう学校(和歌山市)

②聴いて♪弾いて♪みんなのピアノ

音楽祭

時:11月7日(日) 14:00~16:15

場:貴志川生涯学習センター(紀の川市)

③心の豊かさを見つける演劇会

時:11月19日(金)・20日(土) 13:00~

14:30

場:和歌の浦アート・キューブ(和歌山市)

①②③共通

定:①70人②230人③各55人 **抽選**

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の

申込書(申込先、WEBサイトで配布)を

9月21日までに紀の国わかやま文化祭

2021障害者交流事業応募事務局

☎073-460-2393 FAX073-475-6062

※手話通訳・要約筆記は

要予約

※車椅子入場可



れいわ げんざい
令和2年10月1日現在で

じっし こくせいちょうさ そくほうち
実施した国勢調査の速報値

わかやまけん じんこう せたいすう
~和歌山県の人口と世帯数~

【総人口】923,033人
(男435,090人、女487,943人)

【世帯数】394,455世帯

※確定値は、令和3年11月に総務省

統計局から公表予定

[参考]国勢調査速報値を基に計算し

た県推計人口は以下のとおり

	総人口(人)	世帯数(世帯)
令和3年	917,633	394,965
4月		
5月	917,015	395,667
6月	916,382	395,621

問:県庁調査統計課



わかやまリレーマラソン
 ラン
~パンダRUN~

①ファミリーマラソン

②ハーフルマラソン

③フルマラソン

時・場:11月28日(日)

紀三井寺公園(和歌山市)

対:②③小学生以上

定・費:①200人 無料

②③200チーム 2,000円/人(小・中

学生1,000円) **先着順**

申:①インターネット(モシコム)、FAX

②③インターネット(ランネット)、FAX

で10月19日までにエントリー

※FAX申込用紙はWEBサイトで配布

FAX073-488-7308

問:わかやまリレーマラソン実行委員会

☎073-441-3753

(わかやまリレーマラソン)

※詳しくはWEBサイトを要確認



あ や そうだんかい
空き家なんでも相談会

時:9月20日(祝) ①10:00~12:00

②14:00~16:00

場:①高野町富貴支所児童館

②高野町役場

申・問:電話、FAX、持参で所定の申

込書(申込先、各振興局、市

町村で配布)を県庁建築住宅

課、市町村空き家相談窓口



ほっぽりょうと かん
北方領土に関する

ひょうご
標語・キャッチコピー

募集期間:9月30日まで

申・問:郵送、FAX、Eメール、インター

ネットで応募用紙(WEBサイトで配布)

を(株)公募ガイド社

〒105-0011東京都港区芝公園1-8-21

5階

☎03-5405-2064

FAX03-5405-2061

☐hoku@koubo.co.jp



こども わかものいくせいしえんけんみんたいかい
子供・若者育成支援県民大会

青少年健全育成成功労者・団体への表彰、講演など

時:10月23日(土) 13:00~14:40

場:串本町文化センター

定:300人 **先着順**

問:県庁青少年・男女共同参

画課

※手話通訳・要約筆記あり



けんりつもんじょかん くしもとこぞこうこう
県立文書館・串本古座高校
 きょうざい れきしこうざ
共催「歴史講座」

「中根文庫」など歴史資料の価値や活用をテーマとする講座

時:10月1日(金) 13:00~15:30

場:串本古座高校(串本町)

定:40人 **抽選**

(超過時、別室でライブ配信)

申・問:郵送、Eメールで住所、氏名、

電話番号を9月17日までに会場

〒649-3503東牟婁郡串本町串本1522

☎0735-62-0004

☐postmaster@kushimoto-h.wakayama-c.ed.jp

(串本古座高校)

※詳しくはWEBサイトを要確認

わかやまネイチャー・アワード

子供たちの生きものに関する野外活動の成果を募集、表彰

対:個人の部(小・中学生)、団体の部

(中・高校生)

申:持参で活動成果を11月15~30日

に振興局衛生環境課、串本

支所保健環境課

問:県庁自然環境室



じどうふようであて とくべつじどうふよう
**児童扶養手当、特別児童扶養
手当受給者の皆さんへ**

児童扶養手当、特別児童扶養手当の現況届(所得状況届)をまだ提出されていない方は、お住まいの市町村へ速やかに提出してください。未提出の場合は、手当を受けることができなくなりますのでご注意ください。

問:市町村、振興局(申本支所は地域福祉課)、県庁子ども未来課・障害福祉課

しょく あんぜん あんしん
**「食の安全・安心」
県民アンケート**

県では、「食」に関する県民アンケートをインターネットで行っています。ご協力をお願いします。

時:12月31日(金)まで

対:県内在住の15歳以上の方

問:県庁食品・生活衛生課



ぞん えんかくがいらい
「ご存じですか?」遠隔外来

テレビ会議システムを利用して、地元の病院や診療所(県内24カ所)で県立医大病院の専門医からアドバイスが受けられます。対象となる診療科など、詳しくはWEBサイトをご覧ください。

問:県立医大地域医療支援センター
☎073-441-0845

遠隔外来 🔍



しよじ
**クロスボウの所持が
禁止されます!**

クロスボウ(ボウガン)が使用された凶悪事件が相次いで発生したことを受け、6月16日に銃砲刀剣類所持等取締法の一部を改正する法律が公布され、改正法の施行日(公布日から9カ月以内)以降は、クロスボウの所持が原則禁止され、許可制になります。不法に所持した場合、罪に問われます!(3年以下の懲役または50万円以下の罰金)

無償でお引きとりしますので、最寄りの警察署へお問い合わせください。

問:県警察本部生活安全企画課

☎073-423-0110

あんしん のうぎょうけいえい
**安心の農業経営を!
農業収入保険**

自然災害や価格低下等あらゆる収入減少のリスクに対応できる農業経営収入保険に加入しませんか。

青色申告が1年以上ある農業者が対象で、万が一収入が0になっても平均収入の8割以上の収入が確保されます。

収入減少が確実な場合、保険期間中でも「つなぎ融資」(無利子)を利用することができます。

※詳しくは要問合せ

問:県農業共済組合 ☎073-436-0771

県庁経営支援課



せんぼつしやいぞく とくべつちやういきんせいきゆう
**戦没者遺族の特別弔慰金請求が
お済みでない方へ**

支給対象者:戦没者などの死亡当時の遺族で令和2年4月1日に恩給や遺族年金などを受けている遺族がない場合、弔慰金の受給権者、戦没者の子・兄弟姉妹などで法令の規定する順位の優先する遺族1人に支給

支給内容:額面25万円 5年償還の記名国債

申:令和5年3月31日までに市町村

問:市町村、県庁福祉保健総務課

じぎょうしやうけいそうだん
事業承継相談

円滑に事業を承継する方法などについての無料相談。秘密厳守。

せかいじざつよぼう
**9月10日は世界自殺予防デー
(自殺予防週間9/10~16)**

ひとりでも多くの自殺者をなくすため、自分や悩んでいる人の心の健康やいのちの大切さについて考える機会です。ひとりで悩まずに誰かに話してみませんか。

自殺対策推進センター相談電話
「はあとライン」(24時間365日対応)
☎0570-064-556

問:県精神保健福祉センター
☎073-435-5194

もよお
今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示
赤字施設 は入場無料 **イ** はイベント

青字施設を月1回無料開放しています
紀伊風土記の丘:9月1日(水)
近代美術館・博物館:9月5日(日)、10月3日(日)
自然博物館:9月8日(水)、10月13日(水)

けんりつ きんだい びじゅつかん ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
県立近代美術館
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 コレクション展2021-夏 なつやすみの美術館11
野田裕示「集まる庭」 ~9月26日(日)
展 企画展「コミュニケーションの部屋」
~10月10日(日)

けんりつ はくぶつかん ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
県立博物館
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「きのくいの宗教美術
一神仏のさまざまな姿」 ~10月3日(日)

けんりつ しぜん はくぶつかん ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
県立自然博物館
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
イ 亀池公園でカメの調査をしよう
9月25日(土)9:00~12:00
場:亀池公園(海南市)
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:20人 **抽選** 9月11日まで

けんりつ としよかん ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
県立図書館
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
けんりつ きなん としよかん ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
県立紀南図書館
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)
いずれも9:00~19:00(土日祝は18:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜
県立図書館
イ デイタイムコンサート10月8日(金)12:00~12:30
定:100人 **先着順**

けんどうぶつ あいご ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
県動物愛護センター
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00~17:00 休館/火曜
イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①9月4日(土)・12日(日)・18日(土)・26日(日)・
29日(水)、10月10日(日)・24日(日)・28日(木)
11:00~
②10月8日(金)11:00~
場:①県動物愛護センター②新宮保健所申本支所
※開始時間までにお集まりください。
※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

けんりつ きい ふどき おか ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
県立紀伊風土記の丘
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

※9月22日(水)~10月1日(金)臨時休館します。
展 秋期特別展「海に挑み、海をひらく一きのくに七千年の文化交流史」 10月2日(土)~12月5日(日)
イ 特別展講座① 10月10日(日)13:30~15:30
対・定:小学生以上 30人 **先着順**
申:9月23日13:00~
イ 特別展講座② 10月17日(日)13:30~15:30
対・定:小学生以上 30人 **先着順**
申:9月30日13:00~
イ 特別展講座③ 10月24日(日)13:30~16:00
対・定:小学生以上 30人 **先着順**
申:10月8日13:00~

かたおなみ こうえん ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
片男波公園
まんようかん けんこうかん
万葉館・健康館
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00~17:00(入館は16:30まで)
展 熊野写真塾・作家たち展~それぞれの眼~
第1期 ~9月18日(土)
第2期 9月20日(祝)~10月17日(日)

けんしよくぶつこうえんりよつか ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
県植物公園緑花センター
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜



9月の花ごよみ
ダリア、サルビア・レウカンサ、
タイタンビカス、
スイフヨウ
展 紀州野生ランと山草展 9月11日(土)~12日(日)
展 森のキノコ展 9月19日(日)~20日(祝)
イ キノコ観察会 9月20日(祝)13:30~15:30
展 黒潮愛蘭会・秋の展示会 9月25日(土)~26日(日)
イ 和歌山の木で作ろう(木工)
10月10日(日)10:00~15:00
展 秋の小品盆栽展 10月1日(金)~3日(日)
展 秋の山草展 10月2日(土)~3日(日)
展 紀伊緑花らん草会・秋の展示会
10月9日(土)~10日(日)

なんき くまの ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
**南紀熊野ジオパーク
センター**
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00~17:00
展 ウミガメから海洋環境を考えよう
9月14日(火)~30日(木)

新型コロナウイルス感染症について

※令和3年8月4日時点の情報に基づき作成しています。

● ワクチンを接種しましょう

新型コロナワクチンの無料接種が進められています。県では、県民の皆さんが円滑にワクチン接種を受けられるよう、市町村と連携しながら体制を整えています。

特に、従来より感染力や重症化リスクが高いとされている変異株については、若者でも注意が必要になるため、ワクチンを接種しましょう。

● 接種後も感染予防対策を

ワクチンには高い有効性が認められていますが、接種後も「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、マスクの着用、消毒用アルコールによる消毒の励行など、感染予防対策の徹底を引き続きお願いします。



マスクの着用や手洗いの励行で感染予防対策を

● 副反応について

一般的にワクチン接種後には、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。また、極めてまれにワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーが接種後に起こることがありますが、その際には接種会場や医療機関で対応できるようにしています。

● ワクチン接種についての問い合わせ

● ワクチン接種全般に関する問い合わせ (接種の手続きなど)
各市町村の窓口



● 専門的な相談 (ワクチンの安全性、効果、接種後の副反応など)
和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター
☎073-441-2593 FAX073-431-1800
受付時間 9:00~18:00(土日祝含む)

落下物事故が多発しています

高速道路では、走行中のトラックなどから積荷等が落下する事故が多発しています。

落下物をいち早く発見し安全に回避するため、走行中は、制限速度を守り、前方から目を離さないでください。積み荷にはシートを被せたり、ロープで結束するなどの対策をお願いします。

問: 県警察本部広報室
☎073-423-0110

社会生活基本調査

皆さんの生活時間の使い方や自由時間の活動などを知るための統計調査です。9月から10月にかけて新型コロナウイルス感染症対策を行った調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

※インターネット回答可

問: 県庁調査統計課



農業用ため池の所有者・管理者の方へ

近年、豪雨などにより多くの農業用ため池が被災し、甚大な被害が発生しています。農業用ため池の情報を適切に把握するため、所有者や管理者の方は、ため池に関する情報を届け出ることが必要です。

※詳しくは要問合せ
問: 県庁農業農村整備課、市町村



ハロウィンジャンボ宝くじ

1等・前後賞あわせて5億円のハロウィンジャンボ、1等3千万円のハロウィンジャンボミニが発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間: 9月22日~10月22日

問: 県庁財政課

きれいな水を未来に!

9月10日は下水道の日
10月1日は浄化槽の日

きれいな水を未来に残すため、ご家庭やお店の汚水を下水道につないだり、合併処理浄化槽を入れたりしましょう。下水道の接続や合併処理浄化槽へ転換する際には助成制度がありますので、お住まいの市町村へお問い合わせください。

問: 県庁下水道課

医学と医療の発展のため 献体にご協力ください

献体とは、医学生や医師の教育のために、死後ご自身のお体を大学へ無償で提供していただくことです。医学の発展やより良い医療の提供のために、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問: 県立医科大学 ☎073-447-2300

近畿圏交通実態調査

人の1日の動きや交通手段の利用状況を把握するため、交通に関する調査を実施します。無作為に選ばれた世帯に調査票が郵送されますので、ご協力をお願いします。

問: 県庁道路政策課

近畿圏交通実態調査

コロナ誹謗中傷、

いかなる理由も許しません!

行った人に対して、県はやめるよう指導します。誹謗中傷等は刑事罰や被害者からの損害賠償のおそれがあります。人権に配慮し冷静に行動いただき、感染者はもちろん、ワクチン接種ができない人などに誹謗中傷等を行わないようお願いします。

問: 県庁人権政策課

中小企業退職金共済制度

掛金は全額非課税で、管理が簡単な退職金制度です。国が掛金の一部を助成します。

問: 中小企業退職金共済事業本部
☎03-6907-1234

中退共

じんけんれんざい
人権連載

こころの気づき

高齢者の虐待防止について

問: 県庁介護サービス指導室
☎073-441-2527

本県では、全国よりも早く高齢化が進み、2040年には、県民の5人に2人が高齢者となる時代を迎えることが想定されています。このような背景のもと、高齢者の尊厳や権利を擁護する取組が進められていますが、一方で、高齢者に対する虐待も、年々、増加の傾向にあります。

高齢者虐待として通報、認定されるものうち、その多くは、高齢者の養護者、つまり高齢者の介護を担う家族などの身近な人によるものだといわれています。この問題は、特別な環境で起こるものではありません。介護疲れやストレスなどが原因で、どの家庭でも起こり得る身近な問題です。もし、あなたの身近に介護疲れや介護に悩む方がおられたら、ひとりで悩まずに相談することをアドバイスしてあげてください。介護の悩みや虐待に関する相談や、高齢者虐待を発見したときは、すぐに、お住まいの市町村や地域包括支援センターに相談しましょう。

広告

広告



広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00
9月 5日 宇宙を身近に！缶サット体験会
9月12日 知事と語る
9月19日 動物愛護センター
～いのちについて考える～
9月26日 開幕まであと一ヶ月！
紀の国わかやま文化祭2021

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。
ラジオでお届け！県政最前線 火曜 15:40
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)～11月21日(日)

公式ガイドブックが完成!

10月30日から開催する本文化祭の全事業の詳細内容、特別インタビューやモバイルスタンプラリーなどを掲載した「公式ガイドブック」が完成しました!



県本庁舎、各振興局庁舎や各市町村役場など、県内各所で配架していますので、ぜひ手に取っていただき、文化祭会期中の各イベントにご参加ください!

問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
☎073-441-2570 FAX073-423-7120
紀の国文化祭

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



若者よ、様々な分野に関心を持とう

オリンピックが感動のうちに終わりました。メダルを取る取らぬにかかわらず、アスリートが全力を尽くす姿に感動しました。とりわけ、10代の中高生の選手の活躍も目を引きました。また、甲子園での高校野球も今年は開催され、長い、きつい練習を積み重ねてきた選手達の熱闘が繰り広げられました。和歌山では紀の国わかやま総文2021(全国高等学校総合文化祭)が和歌山の高校生自身の企画、運営で展開され数々の感動を生み出しました。苦労は多かったと思いますが、こういう機会にめぐり合わせた若者はつくづく幸せだなと思います。

人口は少々減りつつあるとはいえ、和歌山でも若者はどんどん生まれ、成長しています。上記のような機会に主役として直接参加できなかった諸君も、何がしかの経験と見聞と感動を得たはずであります。

教育と文化とスポーツがうまくいっているのは、地域づくりの理想だと私は思っていますが、特に若者を立派に育てる教育(行政)には特段の努力をしてきました。

学力をつけるために教え方の研鑽をし、授業についていけなくなった子を個別補習で支え、様々な工夫で体力を向上させ、道徳教育と郷土教育を施し、いじめや不登校を解決する工夫をし、学校と地域が力を合わせるコミュニティスクールを整備し…と様々な取組をしてまいりましたが、オリンピックや総文祭を見ていると、中高生諸君に大いなる刺激を与えることも大事だなと思います。

ロケットが申本に来る、それなら宇宙に関心を持つ様々な機会を作ろう。アジア・オセアニア高校生フォーラムを機に外国語や海外に関心を持ってもらおう。ジオパーク探偵団に入ってもらって、地球の成り立ちや紀伊半島の魅力に関心を持ってもらおう。読書も大事だし、自然に興味を持って関心分野の研究をするのも大事だから、全国的にコンクールをして優秀者を讃えよう…。このように子供達に刺激を与える様々な工夫をしてその関心を高め、彼らの未来を大きくしていくのが我々行政の務めです。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量
70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。